

まちづくりの目標 4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち

政策 1	平和と人権を大切にすまちにします
------	------------------

施策 01	平和を実感できるまちにします	担当部(統括部)	市長公室
-------	----------------	----------	------

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿		平成23年度	平成24年度
すべての市民が高い平和意識を持ち、日本のみならず、世界の平和に対しても深い関心を持っています。	目標	平和月間を中心とした市民啓発の取り組みにたくさんの市民が参加している	平和月間を中心とした市民啓発の取り組みにたくさんの市民が参加している
	実績		
子どもたちが、命の尊さ、平和の大切さを理解し、国や文化の違いを認め、他国の子どもたちとともに学んでいます。	目標	子どもたちが、命の尊さについて理解し、平和の大切さについて実感を伴う理解をしている	子どもたちは、命の尊さ、平和の大切さを理解し、自分の意見を言えるようになっている
	実績		
	目標	子ども達が発達段階に応じて、平和と人権を大切にすま心に育んでいる	子ども達が発達段階に応じて、平和と人権を大切にすま心に育んでいる
	実績		

実現している姿を確認する指標	実績					平成23年度	平成24年度
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度	平成24年度
平和黙祷に協力している事業所の数	576 事業所	530 事業所	518 事業所	814事業所	目標	924事業所	950事業所
国際理解教育に関する社会人講師活用時間	420 時間	407 時間	433 時間	415時間	目標	420時間	420時間
					実績		
					コメント		

【施策の展開の計画】

施策の展開(◎は重点的な取組み)		平成23年度	平成24年度
◎平和意識の高揚	7・8 月を平和月間と位置づけ、平和パネル展などの催しにより、市民に戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和に関する市民の取組みを促進します。	平和パネル展を文化ホール展示室、安威川公民館にて開催	平和パネル展の内容・開催箇所の拡充を検討(会場としてコミュニティプラザを検討)
		平和イベントとして映画会を開催	家族で平和について考える機会とするために子ども劇団による演劇を開催
		平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催	平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催
		平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置	平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置
		平和黙とうの依頼先(事業所)の精査	市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施
			啓発誌(ヒューマンライツ)を平和をテーマに作成
	実績(成果)		
	次年度課題		
◎平和宣言都市の実践	平和市長会議の加盟都市として、「平和都市宣言」の精神を實踐し、他の加盟都市と連携しながら核廃絶を訴えます。	長崎の原爆祈念式典に参列	広島の原爆祈念式典に参列
		第1回平和市長会議国内加盟都市会議に出席	平和市長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信
		3団体の平和行進の受入・支援	平和行進の受入・支援
		実績(成果)	
	次年度課題		

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
平和月間を中心とした市民啓発の取り組みにたくさんの市民が参加している	平和月間を中心とした市民啓発の取り組みにたくさんの市民が参加している	市民一人ひとりが高い平和意識を持っている	市民一人ひとりが主体的に平和への行動に取り組んでいる
ほとんどの子どもたちが、国や文化の違いを認めたとえでの平和の大切さを理解している	ほとんどの子どもたちが、国や文化の違いを認めたとえでの平和の大切さを理解している	ほとんどの子どもたちが、命の尊さ、平和の大切さを理解し、国や文化の違いを認め、他国の子どもたちとともに学んでいる	すべての子どもたちが、命の尊さ、平和の大切さを理解し、国や文化の違いを認め、他国の子どもたちとともに学んでいる
子ども達が発達段階に応じて、平和と人権を大切にする心を育てている	子ども達が発達段階に応じて、平和と人権を大切にする心を育てている	平和と人権を大切にす大勢の子どもたちが育っている	子ども達が、国際社会の一員として、人権を尊重し、平和な社会に貢献できる力を身につけている

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
950事業所	950事業所	950事業所	1,000事業所
425時間	425時間	430時間	448時間

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
平和パネル展の内容・開催箇所の拡充を検討	平和パネル展の内容・開催箇所の拡充を検討	平和パネル展の複数箇所での開催	平和パネル展の複数箇所での開催
平和イベントの内容を検討・実施	平和イベントの内容を検討・実施	平和イベントの内容を検討・実施	平和イベントの内容を検討・実施
平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催	平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催	平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催	平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催
平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置	平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置	平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置	平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置
市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施	市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施	市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施	市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施
広島・長崎の原爆祈念式典に参列	広島・長崎の原爆祈念式典に参列	広島・長崎の原爆祈念式典に参列	広島・長崎の原爆祈念式典に参列
平和都市宣言30周年事業の実施	平和市長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信	平和市長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信	平和市長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信
平和行進の受入・支援	平和行進の受入・支援	平和行進の受入・支援	平和行進の受入・支援

平成24年度事業			事業費計 (千円)
事業名	担当課	予算(千円)	
平和イベント開催事業	人権女性政策課	758	758
平和イベント開催事業	人権女性政策課	758	758

まちづくりの目標 4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち

政策 1	平和と人権を大切にすまちにします
------	------------------

施策 01	平和を実感できるまちにします	担当部(統括部)	市長公室
-------	----------------	----------	------

【施策の展開の計画】

施策の展開(◎は重点的な取組み)			平成23年度	平成24年度
◎平和学習の推進	幼稚園・小中学校において、子どもの発達段階に応じた平和学習を行います。	計画	各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施
			小中学校の平和教育の内容と系統性についての点検と論議	就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施
			系統性のある平和学習を作成するための教員研修の検討	系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催
		実績(成果)		
次年度課題				
◎国際理解教育の推進	自国の歴史や文化に誇りを持ち、外国の多様な文化を認め合う力を育てるため、子どもの発達段階に応じた国際理解教育を推進します。	計画	各校で国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施
			小中学校の国際理解教育の内容と系統性についての点検と論議	就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施
			系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修の検討	系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催
		実績(成果)		
次年度課題				

摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと			平成23年度	平成24年度
平和黙祷の実施	市内各施設をはじめ、事業者などにも協力を要請し、原爆投下日に合わせて一斉に平和黙祷を行います。	計画	市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施、事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進	市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施、事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進
		実績(成果)		
		次年度課題		
平和学習の推進	広島への修学旅行や平和登校、不戦の日のつどいなどを中心に、小中学校において平和学習を行います。	計画	小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施	小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施
		実績(成果)		
		次年度課題		
国際理解教育の推進	幼稚園・小中学校に在籍する外国籍の子どもたちなどの自覚や誇りを高め、また、日本人の子どもたちともにお互いを認め合い、ともに学ぶ意識を高める教育を進めます。	計画	各校の国際理解教育を推進するため、講師を派遣	外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとも違いを認め、相互に高め合う教育を推進
		実績(成果)		
		次年度課題		

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施
就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施	就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施	就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの完成	就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの実践と深化
系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催	系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催	系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催	系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催
小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施	小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施
就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施	就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施	就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの完成	就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの実践と深化
系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催	系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催	系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催	系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催

平成24年度事業			
事業名	担当課	予算(千円)	
国際理解教育推進事業	教育政策課	9,335	事業費計(千円)
		9,335	
国際理解教育推進事業	教育政策課	9,335	事業費計(千円)
		9,335	

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施、事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進	市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施、事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進	市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施、事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進	市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施、事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進
小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施	小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施	小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施	小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施
外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進	外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進	外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進	外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進

平成24年度事業		
事業名	担当課	予算(千円)
平和イベント開催事業	人権女性政策課	758
国際理解教育推進事業	教育政策課	9,335
国際理解教育推進事業	教育政策課	9,335